

浜岡原子力発電所廃止措置工事における放射線管理

高原 丈爾

浜岡原子力発電所、中部電力

Email: Kouhara.Jouji@chuden.co.jp

中部電力の浜岡原子力発電所 1、2 号機は 2009 年 1 月に運転を終了し、廃止措置を行っている。1、2 号機の廃止措置計画は、期間全体を以下の 4 段階に区分し、2030 年代後半まで約 30 年間にわたり実施する。

- ・ 第 1 段階「解体工事準備期間」
- ・ 第 2 段階「原子炉領域周辺設備解体撤去期間」
- ・ 第 3 段階「原子炉領域解体撤去期間」
- ・ 第 4 段階「建屋等解体撤去期間」

2016 年 2 月より第 2 段階に入り、現在は、原子炉周辺領域の解体撤去を実施している。

本発表では、第 1 段階で、被ばく低減を目的に実施した系統除染等の廃止措置における放射線管理の状況について紹介する。